

# 平成 27 度 九州ブロック事業報告

## 1. 活動テーマ

「地域における保健師の保健活動に関する指針」に基づいた保健師活動の体制整備と保健活動の推進

## 2. 目的

・地域における保健師活動指針に関する指針についての理解を深め、保健師活動の活性化を図る。

## 3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	9月19日(土) 15:45~17:00	宮崎県電ホール	九州ブロック理事・支部長会議】 (1)全国保健師長会の活動について (2)九州ブロックの各支部活動及び支部活動状況の情報交換
2	9月19日(土) 10:00~15:30	宮崎県電ホール	九州ブロック研修会】 第1部 (1)特別講演 これからの保健師活動のための人材育成とリーダーの役割 公立大学法人大分県立科学大学 学長 村嶋 幸代 氏 第2部 (1)研究報告 事業協力者 小西 美香子 氏 (2)実践報告 ①福岡県における保健師現任教育の取組 福岡県 鎌田 久美子 氏 ②宮崎県における保健師現任教育とこれからの人材育成 宮崎県 田中 美幸 氏 (3)グループワーク
3	平成28年3月	各支部	電子メールでの情報交換

## 4. 結果・課題

### 【研修会】

- ・研修会は、保健師活動指針の中の「人材育成」をキーワードに研修を企画し開催した。参加者は85人(県外34人、県内51人)であった。
- ・特別講演では、保健師研修のあり方、保健師教育、これからの保健師活動等について幅広い角度からの話で時間が足りなかった。「もっと聞きたかった」という意見があった。これからの「人材育成」を考える参考になった。
- ・研究報告では、ソーシャルキャピタルの醸成経験が保健師の人材育成につながるという意見があり、ソーシャルキャピタルに対する理解が深まった。
- ・実践報告では、他県の「人材育成」の取組がわかり参考になったという意見が多くあった。
- ・グループワークは、保健師活動を推進するために ~それぞれのキャリアでやれること・やるべきこと~をテーマに、他県の意見が聞けるようにグループ分けをして意見交換を行い、有意義な時間を持つことができた。

### 【支部長会議】

- ・年1回の開催であり、各県の取組等の情報交換の場として有意義な時間であった。
- ・市町村保健師の会員が少ない支部があり、加入者が多い県の加入方法等について意見交換を行

った。

## 5. 支部活動の特徴

支部が地理的に広範囲であるため、定期的な会議の開催が困難である。支部長会議は、年1回研修会と同日に開催し情報交換を行い、電子メールでの情報交換を行っている。

## 6. 委員・支部長

○理事	木添 茂子	宮崎県延岡保健所
理事	堀之内広子	鹿児島県鹿児島地域新興局保健福祉環境部伊集院保健所
福岡県	西村 京子	福岡県南筑後保健福祉環境事務所健康増進課
福岡市	大久保典子	福岡市早良区保健福祉センター地域保健福祉課
北九州市	清田 啓子	北九州市役所のちをつなぐネットワーク推進課
佐賀県	水崎 早苗	佐賀県中部保健福祉事務所健康増進課
長崎県	荒木ひとみ	長崎県福祉保健部福祉保健課
熊本県	梶原 敦子	熊本県山鹿保健所
大分県	赤峰真由美	大分県福祉保健部健康対策課
宮崎県	又木真由美	宮崎県日南保健所
鹿児島県	今村 恵	鹿児島県始良・伊佐地域新興局保健福祉環境部始良保健所
沖縄県	玉城 浩江	沖縄県北部福祉保健所